



地域の高齢者が交流できる場所として、ミニサロン山谷は第3水曜日に集まっています。皆様大変楽しみにしてくださり、参加者からのご希望やご意見を聞きながら行っています。毎年1月は恒例の百人一首で盛り上がり、お汁粉をいただきながら、話に花を咲かせています。春は境川を散策した後のランチも楽しみの一つです。5月はバス旅行でバラ園に行き、多数ご参加いただきました。手先を使う手芸や工作も取り入れています。皆様のご希望が体操を取り入れてほしいとの事、地域包括支援センターに相談したところ、担当者を派遣していただけるようになりました。参加者のご希望を取り入れながら、楽しく集える憩いの場になっていると思います。



私の健康法

家にこもることなく散策すること

ひしき まもる
大和原 菱木 衛さん



大和市に来て40年、84歳になります。退職後は老人会に入り、グラウンドゴルフ、スポーツ大会、社会奉仕、公園清掃などに参加し、皆様と交流を深めて参りました。妻は8年前に他界しましたが子供たちに世話にならず、一人生活が気楽です。炊事洗濯散髪をすべて自分で出来るので不自由なく生活しています。人間ドックや市の健康診断も毎年受けていますが、異常ありませんでした。毎日4kmから7km位歩いています。自治会

行事もすべて出席しております。神奈川県年金協会にも入会し、旅行や歩こう会、グラウンドゴルフなどに参加し、大勢の方と交流が出来楽しんでます。自治会の歩こう会は20名くらいいますが、近場を歩くときは、自治会館に帰り、”歩こう会”になり、次は何処へ行くか、これも楽しみです。旧東海道の新橋より三島まで9日間かけ歩きました。今は、旧大山街道の鶴間より赤坂に向けて世田谷用賀まで歩き、次は、用賀より歩く予定です。健康に気をつけて他人に迷惑をかけないように頑張っています。

年末たすけあい街頭募金

12月8日(土)13時から14時30分まで、つきみ野生鮮市場で募金活動を行いました。イオンつきみ野店に代わる初めての場所です。反応はどうかと少し不安でしたが、「ご協力をおねがいします」と声を張りあげると、知り合いを含め協力して下さる方が次々に現れ、ホッとしました。募金額は昨年よりも少し増えて12,799円になりました。ありがとうございました。



社協会費の納入報告

今年度の社協会費は次のとおり納入され、地区社協へ928,804円の配分金がありました。皆様のご協力で厚くお礼申し上げます。

| 自治会名 | 納入金額(円) | 自治会名 | 納入金額(円) |
|------------|---------|------------|-----------|
| 公所 | 319,200 | 山王原上 | 105,910 |
| つきみ野 | 915,000 | 山王原 | 218,300 |
| 市営つきみ野住宅 | 5,000 | 長堀 | 156,600 |
| つきみ野スカイハイツ | 30,000 | 大和原 | 73,900 |
| 山谷 | 72,700 | モアステージ大和 | 54,900 |
| コトーつきみ野 | 36,000 | ダイアパレス鶴間 | 23,000 |
| 宿 | 85,100 | オハナ鶴間ガーデニア | 64,200 |
| さつき | 38,200 | | |
| 坂上 | 98,000 | 地区合計 | 2,296,010 |

編集後記

昨夏の猛暑に庭に出る勇気もしほみ、秋の台風には枯れ木までも押し倒され、気がついたら庭木はボウボウ、芝生もボウボウ。「では、自力で」と高枝切りを持ち出すも握力不足で枝が切れない!「たいへん」とシルバー人材センターに電話すると「12月まで予約を受付けません」という返事。そこで頼ったのが、自治会の「お助け隊」です。すぐに来てくれ、高い枝のボウボウをやっつけてくれました。歳を重ねると昨年できたことも今年は出来なくなるのだということ、地域で暮らし続けるには、他人様にも頼らなくてはならないと思った次第です。(イラストは坂上の夢耕作氏によるものです)

問合わせ 大和市社会福祉協議会 総務課
☎二六〇一五六三三

- 大和市社会福祉協議会 (市役所第二分庁舎内)
- 大和市保健福祉センター一階ロビー
- または四階やまボランティアセンター
- 市内コミセン(鶴間会館を除く)
- つきみ野学習センター など

インフォメーション
捨てないでーそのハガキー
すまじがえちやったハガキにも
てきんごがあるさ
ご家庭に書き損じハガキや使わずに眠っているハガキは「ございませんか?」
ご家庭のハガキを地域福祉活動に役立たせていただきます。ご協力お願いします!
※住所・氏名は塗りつぶしてください。
左記に回収BOXを設置しております。

社協のマークです



福祉の心を育てよう

下鶴間つきみ野地区社協だより

おりづる

発行兼編集

大和市下鶴間つきみ野地区
社会福祉協議会
会長 加藤 仁

事務所

大和市下鶴間2516-2
大和市コミュニティセンター
下鶴間会館内
電話 (046) 276-3407

平成30年度を振り返って

30年度の最初の事業として4月2日(月)、諏訪神社境内にて開催したお花見会は、穏やかな天候のなか行うことができました。その後の全国的な猛暑は非常に厳しいものでしたが、ミニサロン、ふれあい訪問、個別生活支援は順調に活動することができました。10月、11月に集中した、敬老の集い、福祉バザー等も多くの方々の参加をいただき、例年以上に喜んでいただけたと思います。各自治会、民生委員児童委員、ボランティアの方々に感謝いたします。



敬老の集い



福祉バザー



地区社協子どもまつり



お芋ほり

地区社協ってなあに?

地区社協の主な事業



ミニサロン

お近くのミニサロンにご参加ください。

| ミニサロン名 | 遊友会 | 若葉会 | ぶらんこ | 宿場まち | 山谷 | サロン大和原 | 山水会 | 笑みの会 | さろん・コトー |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 開催日 | 毎月 第3火曜日 | 毎月 第2月曜日 | 毎月 第1月曜日 | 毎月 第3木曜日 | 毎月 第3水曜日 | 毎月 第3木曜日 | 毎月 第3水曜日 | 毎月 第4月曜日 | 毎月 第4月曜日 |
| 時間 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 | 午前10時 ~12時 |
| 会場 | 坂上 自治会館 | 山王原 自治会館 | 長堀 自治会館 | 宿 自治会館 | 山谷 自治会館 | 大和原 自治会館 | 山王原上 自治会館 | 公所 自治会館 | コトーつきみ野 集会室 |

地域に広がるふれ合いの輪「ふれあい訪問」活動 ～下鶴間つきみ野地区ってこんなにいいところ～

下鶴間つきみ野地区社協では、12月4日（火）、ふれあい訪問を行うボランティアの方々の研修会を行いました。市社会福祉協議会では平成17年に「ふれあい訪問ガイドライン」を作成していますが、市内の一部の地区社協が実施していたふれあい訪問の取り組みを、全市の地区社協に拡大したものです。研修は、このガイドラインを用い、あらためて活動について振り返ることにより、今後のさらなる活動の推進に寄与するよう計画しました。

ふれあい訪問の目的

■ひとり暮らし高齢者の安否確認

ひとり暮らし高齢者等を定期的に訪問し、見守りや安否確認をします

■地域住民の輪

身近な住民が訪問することで地域住民とのかかわりをつくります

■孤立の防止

訪問時のコミュニケーションを通じて孤立感の解消や閉じこもりを防ぎます

■意欲を高める支援

訪問を通して生活意欲や生きがいを高めていく支援を行います

■不安の解消

訪問を通して把握した困りごとや不安の解消に向けたネットワークをつくります

■地域共生社会づくり

活動を通し、互いに支え合い共に生きる地域社会をつくります

運営の方法

■本人、家族、ボランティア、関係機関等から利用希望の申し込みがあった場合、担当民生委員が決定します

■訪問頻度は月2回とし、訪問日は利用者と調整して決めます

■訪問の際は、基本的に複数人で訪問し、訪問記録を作成します。



下鶴間つきみ野地区では、57名の方が本活動を利用しており、43名のボランティアで訪問しています。多くの利用者が「万一、自分の身に突然何か起こったら」という不安を感じています。自身の安否を近所の方が気にかけてくれる、ゆるやかに見守ってくれる、当地区社協ではそんな温かい地域づくりを進めています。

研修会では、ボランティア同士で情報交換も行いました。「訪問の日は玄関を開けて訪問を待っていてくれる」「いつも楽しみにしています」、「おかげで安心です」という利用者の声をいただく、などたくさん紹介されました。

ふれあい訪問を利用してみたいご高齢の方や、ふれあい訪問のボランティア活動に関心のある方はお気軽にお問い合わせください。「下鶴間つきみ野地区に住んでいてよかった」と思える地域を一緒に作っていきませんか？

問い合わせ
大和市社会福祉協議会
やまとボランティアセンター
(TEL046-260-5643)



ふれあい訪問の様子



ふれあい訪問ボランティア研修会

地区社協からの話題・でんごん板

ボランティアの集いを開催しました

9月21日（金）、大和市危機管理課加藤様より「大和市及び下鶴間地区における災害想定」のテーマで講演がありました。日本中で大規模災害が多発した直後でもあり、講話や映像を通して知る現実には、「**自分の身は自分で守る**」という日常からの防災意識の大切さを学ぶ機会となりました。

地区社協リーダーセミナーが開催されました

11月11日（日）、大和市勤労福祉会館で市社会福祉協議会主催の「大規模災害時の被災者ニーズと避難生活の実態から地域支援のあり方を知る」をテーマに研修がありました。災害ボランティアの関係団体や防災に取り組む人たちも集り、東日本大震災や熊本地震の経験から避難生活者の問題やニーズを知り、災害時の地域支援のあり方を学びました。

福田北地区社協に招請され研修を行いました

10月24日（水）、福田北地区社会福祉協議会の役員研修に加藤会長と菊池副会長（ボランティア部会担当）が出席しました。私ども下鶴間つきみ野地区社協の年間を通しての各事業への関わりについてボランティア部会の構成図やボランティア登録用紙などを参考にお話しさせていただきました。

私とボランティア 誰かのお役に立てたかと思えることが嬉しい

コトつきみ野 関本 弘子さん

思えば高校時代、誘われて入部した「インターアクトクラブ」が私のボランティア入門です。公園清掃や老人ホーム慰問での餅つきや演芸参加が楽しい思い出です。あれから何十年でしょう。住まい横の目黒台公園で落ち葉掃きを自発的に手伝う私がありました。その頃勧められて健康普及員となりました。地区社協やコミセンの行事で地域の多くの方々と知り合い、助けられました。現在では公園清掃に加え健康普及員OB会ウォーキング、ミニサロン、ふれあい訪問やその他もあり忙しくなりました。しかし講習会で「**今日行くところがある（教育）**」と「**今日用がある（教養）**」が大切と知り、実践しようと努めています。振り返ると、ボランティアの仲間と一緒に苦勞もありながらも誰かのお役に立てたかと思えることが嬉しいのだと気づきました。今後も皆様の支援をいただきながらより楽しく続けられたらと願っています。



1年間の事業活動から

地区社協子どもまつり

10月28日（日）、鶴間中学校にて、地区社協子どもまつりを開催しました。ふれあい広場との同時開催で、天候にも恵まれたため大勢の方がアイマスク、車椅子を体験していただきました。中学生ボランティアも参加してくれて実りある1日でした。



福祉バザー

10月28日（日）、地区社協子どもまつりと同様に鶴間中学校校庭で開催しました。秋晴れの中、多くの人が集まり食器やタオルなどバザー品を購入していただきました。売り上げは187,714円になりました。ボランティアの皆さん、バザー品をご提供いただいた皆様、ありがとうございました。



お芋ほり

11月8日（木）、晴天の中、下鶴間の遠藤農園でつきみ野、すずな作業所の皆様を迎え、お芋ほりを行いました。恒例になったお芋ほりでもあり、作業所の皆さんは慣れた手つきで大きなお芋を上手に掘っていました。



敬老の集い

11月13日（火）、77歳以上の方々をお招きして、つきみ野幼稚園で開催しました。園児の踊りや、大和ウクレレ倶楽部の演奏、大和るんるんクラブの南京玉すだれを楽しみました。ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。

